

ファブテラス通信

Fab Teracce Iwate News Letter

第5号

平成30年7月5日発行

企画・発行／岩手県商工労働観光部ものづくり

自動車産業振興室

編集／特定非営利活動法人ゴーフォワードジャパン

M-Tech（第22回 機械要素技術展）の様子をお伝えします！



6月20日から22日まで東京ビッグサイトで開かれた「第22回機械要素技術展」に行ってきました。

同時開催の3Dバーチャルリアリティ展、設計・製造ソリューション展、ヘルスケア・医療機器開発展を加えて2580社が出展されているようで、文字通り日本のモノづくりを支えている各社がしのぎを削っている様子がわかります。熱気にあふれた会場を目的のブースに向かって、各県、各市が設置したブースや業種別に設置されたブースなど、面白そうな呼び込みの説明に後ろ髪をひかれつつ進んでいきます。もちろん岩手県のブースもありました。

本日の目的は、ファブテラスいわてで7月から利用開始される予定のレーザー加工機「HAJIME-CL1」を出展している、オーレーザー株式会社さん <https://www.oh-laser.com/> のブースを訪問することです。



▲ 岩手県のブース



▲ オーレーザー株式会社代表
繆 逸峰（ミョウ イツホウ）さん

展示ブースで、代表の繆 逸峰（ミョウ イツホウ）さんにお話しを伺いました。

想像していたよりはるかに若いことにびっくり、今年31歳だそうです。高校生の時に日本に来られて、大学の経済学部に入學、在学中に商社でアルバイトをしてレーザー加工機の翻訳をしたことから関心を持ったそうです。

ファブテラスいわてに設置された「HAJIME-CL1」は、3年前にファブラボ紫波に導入して現在も利用しているHAJIMEと比べて随所に改良がくわえられており、特にレーザー製品の放射安全基準のクラス1に準拠しています。

繆さんに今後の計画をお聞きしたところ、今後も安全性、耐久性を向上させつつ低価格化、小型化を進めていきたい、そのためにも利用者の声にきちんと応えてやっていくとおっしゃっていました。

ファブテラスいわてでは、3月のオープン以降利用者数が順調に増えており、特にレーザー加工機の人気が高く予約がほぼ埋まっています。また、沿岸等遠方からの利用者も多いことから比較的長い時間利用される傾向があります。「HAJIME-CL1」は現在、設置テストが終わり初回講習用のテキストを作成中です。これが出来上がり次第利用者に開放する予定ですので、レーザー加工機の混雑緩和に大いに期待しています。